

第4回

令和2年7月豪雨に伴う轟峡法面崩壊等再発防止検討委員会 議事要旨

- ・日時：令和3年1月26日（火）14：00～16：30
- ・場所：諫早市役所本館5階大会議室

1. 委員会

(1) 開会

(2) 議題説明

(議題1) 法面崩壊に対する対策工法の検討について

(議題2) 法面崩壊の再発防止に関する検討について

- ・事務局より資料の説明

《資料》

1. 法面崩壊の原因と対策工法について

(3) 委員会討議

- ・議題に対する委員からの指摘、提案等

1. 土質試験値は、全応力の値を示しているのか。
2. 今回の擁壁崩壊の誘因は、浸透水の流入による圧力の作用と考えられ、また、19日間程度の時間を要したことについては、地表水の流れは速く浸透水は遅いことなどの崩壊地の透水特性に基づくものであると推定されたのか。
3. 擁壁が崩壊してから2次崩壊が遅れて発生した原因は、崩壊堆積物の載荷重による斜面のクリープ的挙動が原因として考えられるのではないかと。
4. 2次崩壊の原因である考え方については、豪雨の後、数日たっても不安定になることがあるので、再発防止策の中でも検討する必要があるのではないかと。
5. 周辺斜面の対策については、現在までの状況から考えて、直ちに対策は必要ないと思うが、モニタリングを行いながら必要に応じて適切な対策の検討を行っていく必要があるのではないかと。

2. その他

- ・次回の検討委員会について

1. 次回を最終回とし、提言書を取りまとめて、市長へ答申する予定としたい。
2. 日程については、年度内の3月中に開催することで日程調整する。